



中野区立鷺宮小学校

校長室だより

令和2年12月4日 No.4

中野区立鷺宮小学校

校長 武智 直貴

令和2年度 これまでの取組とこれから

気がついたら、もう師走。2か月の休校期間があり、再開後も様々制限が多い中、コロナ禍でのやり方を工夫しながら、これまで今年度の教育活動を進めてきました。この状況であると次年度もまだコロナの影響は免れず、このことを十分踏まえた準備を進めていかなければなりません。本校は開校140周年という大きな行事を次年度に延期していますので、ここであらためて今年度の取組を振り返り、次年度の計画につなげていきたいと思い、このようなお知らせを作りました。本校の取組についてあらためてご理解いただき、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

140周年の取組について

本来は、今年の11月21日に記念式典及び祝賀会を実施する予定でした。令和6年度に統合再編を控える本校にとって最後の周年となる140周年が、コロナの影響でかなり制限された形で終わってしまうのはあまりにも寂しいと考え、



140周年キャラクター
すいば〜どくん

主要な取組を次年度に延期させていただいたのは、これまでにのお知らせしていた通りです。中野区との調整で、延期した記念式典の日程は、ちょうど1年先の令和3年11月20日(土)になりました。

今年度は、これまでに子どもたちのアイディアをもとにした周年キャラクターの決定と、航空記念写真の撮影を行いました。今後は本校の歴史に関する物の展示を行うとともに、周年記念カレンダーを作成して今年度在籍の子どもたちに配布したいと考えています。次年度は周年記念誌の作成、児童集会、記念式典、その他にも記念の取組を計画、実施の方向です。地域・卒業生の皆様とは祝賀会を開催できれば…と思います。



10月29日航空記念写真撮影

学校行事

毎週月曜日は Google Meet のオンライン全校朝会でスタートする今年度は、全校集会の機会が持てない分、オンラインや動画による集会や発表会を工夫して行うという状況です。

そのような中、運動会は5月30日(土)から10月4日(日)に延期し、大変過ごしやすい天候の下、3学年ずつに分かれての分散実施をしました。6年生には低学年



10月4日「運動会」



10月30,31日「作品展」

の会にも係活動として参加させ、鼓笛演奏もお披露目して後輩たちに憧れの姿を見せてくれたことに、「とてもよかった」との声をたくさんいただきました。立ち見による参観や親子昼食の中止をお願いしたことも、よかったという声がほとんどで、今後の開催に生かせそうなきっかけにもなりました。

作品展は、10月30日(金)、31日(土)に実施しました。土曜の保護者参観日は、2学年を1時間ずつという時間枠での参観をお願いし、ご協力いただきました。前回好評だった子ども学芸員は、動画でのご案内を試み、6年生は張り切って取り組んでくれましたが、音声が小さかったことが残念だったとお声いただきました。会場では、発達段階に応じた作品の良さや工夫、そして図画工作や家庭科の学習の様子を味わっていただけたのではないかと思います。

コロナの影響で、移動教室は中止となりました。5・6年生にとっては一番の楽しみと言っても過言ではない行事だけに、とても残念です。夏休み明けからは、不特定多数との接触が少ないことをもとに、換気の良い貸切バス利用で、行き先



週始めのオンライン全校朝会

も工夫して、校外学習(社会科見学等)を始めています。1・2年生については、活動範囲を学区周辺に留めていますが、どの学年も見学先が例年より縮小され、受け入れる施設を見つけるのも大変な状況です。コロナの状況を見ながら、今後の対応を進めてまいります。

今年度、学校公開がまだ実現できていません。10月に運動会や作品展を行ったことから、11月以降で検討してきましたが、コロナ第3波により、区教委から年内は実施しない方向で指示されています。年明けの状況に応じて、実施及び方法を検討してまいります。1月に予定している校内書き初め展は、現在体育館に全学年の作品を掲示する方法を検討しています。

学力調査から

例年4月に行っている中野区学力調査ですが、今年は休校だったため9月に実施となりました。個人面談を通して、お子様の結果をお返ししているところです。昨年本校は、一昨年と比べて全学年で大きな伸びが見られました。今年度は休校の影響が心配されましたが、どの学年も区平均とほぼ同じか上回る結果で、特に2～4年は区平均を大きく上回りました。高学年になると、達成率(目標値に到達している児童の割合)が下がってくることから、学力の2極化が顕著になってくることが引き続きの課題と言えます。

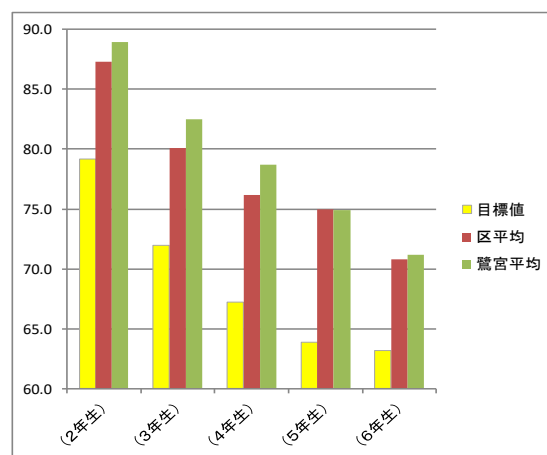
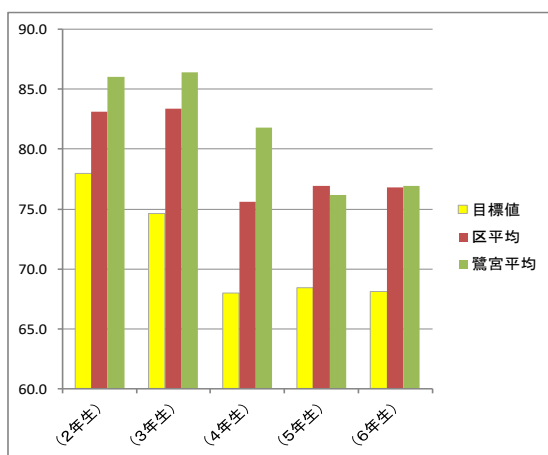
令和2年度 中野区学力調査 「平均点」 目標値・区平均との比較

国 語

	(2年生)	(3年生)	(4年生)	(5年生)	(6年生)
目標値	78.0	74.6	68.0	68.4	68.1
区平均	83.1	83.4	75.6	76.9	76.8
鷺宮平均	86.0	86.4	81.8	76.2	76.9

算 数

	(2年生)	(3年生)	(4年生)	(5年生)	(6年生)
目標値	79.2	72.0	67.2	63.9	63.2
区平均	87.3	80.1	76.2	75.0	70.8
鷺宮平均	88.9	82.5	78.7	74.9	71.2



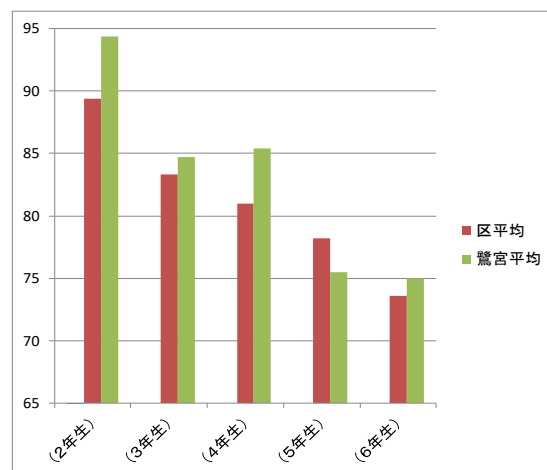
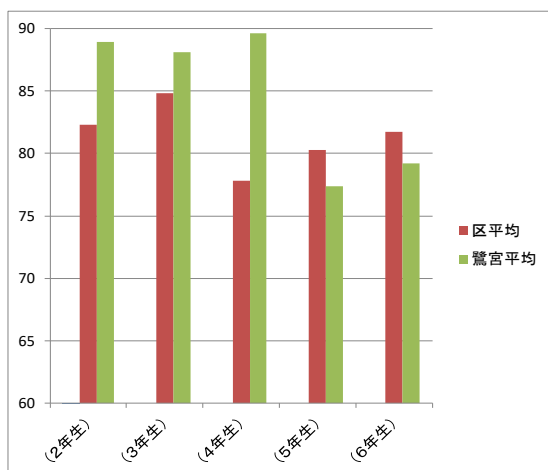
令和2年度 中野区学力調査 「達成率」 区平均との比較

国 語

	(2年生)	(3年生)	(4年生)	(5年生)	(6年生)
区平均	82.3	84.8	77.8	80.3	81.7
鷺宮平均	88.9	88.1	89.6	77.4	79.2

算 数

	(2年生)	(3年生)	(4年生)	(5年生)	(6年生)
区平均	89.4	83.3	81.0	78.2	73.6
鷺宮平均	94.4	84.7	85.4	75.5	75.0



体力向上の取組

ソーシャルディスタンスが求められることから、体育は取組に制限のある学習の一つです。具体的には、1箇所に集まりやすい球技などは、例年のように活発にできていないことがあります。逆に、距離をとったキャッチボールや、走る、跳ぶなどの個人競技は、例年以上にしていねいに取り組んでいるように思います。運動会でも、各学年の短距離走では、上手なスタートや力強い走りを見ていただけたのではないかと考えています。年明けからは、縄跳び運動を中心に、体力向上に努める予定です。



運動会「短距離走」

心の教育

10月17日(土)に道徳授業地区公開講座を行いました。学校公開が実施できない状況で、全学級の授業公開はいたしませんでしたが、6年生の授業を講師の後藤忠先生が体育館で行ってくださり、希望していただいた保護者の皆様には授業や講演に参加していただきました。

今年はコロナ禍における制限された学校生活の中、子どもたちがのびのびと関わり合えていない状況への心配や、「コロナいじめ」などが新たな課題とされています。心の教育のさらなる充実が求められていることに、本校も答えていけるよう努めてまいりたいと思います。



道徳授業地区公開講座
講師「後藤 忠」先生の授業

生活指導・安全指導・健康教育

6月に学校が再開してからは、コロナ対応のガイドラインを週単位で見直ししながら、教育活動も徐々に広がってきました。今なお全校が一堂に会することを控えるように指示される中、避難訓練は定期的には実施していますが、不審者対応訓練は、今年は教職員だけで行いました。保護者の皆様には、9月1日の防災の日に「引き渡し訓練」にご協力いただきました。今後も一部の学年を対象とした起震車体験や、休み時間の避難の仕方など、できる形を考え実践してまいります。セーフティ教室も、例年のように学校公開の場で保護者の皆様と一緒に学ぶ…とはいきませんが、12月12日(土)に、不審者対応やSNSルールなどをテーマに、各学年・学級で子どもたち向けに実施する予定です。



昨年まで取り組んできた「ノーテレビ・ノーゲーム運動」は、今年度は保健委員会の児童が中心となって進める「ブルーライト軍団をやっつけろ」という取組にシフトしました。学校教育もタブレット端末一人1台環境の実現が目前に迫り、メディアと上手に向き合う力が求められることに、引き続き全校で積極的に取り組んでまいります。

給食の時間は、今年は全員が授業と同じように、距離をとった机で、前を向いて、静かに食べるようにしています。喫食の時間が最も感染しやすいと言われていた以上、コロナが収まるまでは残念ですが仕方ありません。本校栄養士が11月より新しい栄養士に変わりましたが、これまで同様、おいしくて安全(アレルギー等への確実な対応)な給食を実現しています。

音読活動

各学年が音読集の作品を暗唱し、毎週金曜日に地域の「しらさぎ音読の会」の皆様にご来校いただくことを控えています。子どもたちが地域の方々から評価していただく機会が持てていないため、例年のように全校で意欲的に…というふうには行きませんが、夏休み明けからは各学年・学級単位で取り組み、1年生でも百人一首まで進んで頑張っているという子もいます。



例年のような「音読発表会」を今年には行えませんが、音読活動の成果を発表する機会として、今年度は「校内作詩コンクール」に取り組むことにしました。年明け1月半ばまでに集めた作品をみんなで味わい、評価したいと思います。審査には「しらさぎ音読の会」の皆様にもお願いして、本校の伝統である本取組をつないでまいります。今年は、これまであまり取り組めなかったという子どもたちも、冬休みに余裕があれば、ぜひ音読に取り組んでもらいたいと思います。



外部人材による指導・オリパラ教育

コロナ禍であっても、指導を受ける学年を減らしたり、体育館など広い場所で指導していただいたり、オンラインでご指導いただいたりするなど、これまでの授業で多くの外部の方に講師としてご協力いただきました(1・2年生体力向上プログラム、1・2・



11月25日「夢・未来プロジェクト」

3年生は、今月22日に読売ジャイアンツコーチ陣の訪問を受け、野球の「投げる」「捕る」「打つ」の楽しさを教えていただきます。

3年生音楽演奏コンサート(小金井市観光大使エバリー)、2・5年生オリパラ教育(現役大学生陸上短距離アスリート)、4年生水道キャラバン、5年生オリパラ教育「夢・未来プロジェクト」(ケニア陸上長距離アスリート「サイラス・ジュイ選手」)、6年生原爆先生授業・租税教室(オンライン)・薬物乱用防止教室・プログラミングキャラバン など。



10月24日「エバリー」コンサート



10月24日「4年水道キャラバン」



10月24日「6年租税教室(オンライン)」

ICT教育

本校は、令和2・3年度中野区教育委員会学校教育向上事業「ICT教育」研究指定校を受け、ICT(情報通信技術)を効果的、積極的に活用した教育及びその理解に努めているところです。具体的には、①ICTを教師が活用するわかりやすい授業 ②ICTを子どもが活用する主体的な学び ③情報モラル教育の充実 ④プログラミング教育によるプログラミング的思考力の育成 ⑤GIGAスクール構想(タブレット端末一人1台、高速通信ネットワーク)環境における教え方・学び方の追究が本校の目指していることとなります。情報モラル指導については、これからの時代、心の教育の一環としても力を入れていきたいと思っています。



11月10日「6年プログラミングキャラバン」
micro:bit(マイクロビット)



SNS東京ノート



11月20日「5年1組 研究授業」

子どもたちがパソコンやタブレット端末を使える環境にあるご家庭は、夏休み前に児童一人一人に配布した「Google アカウント」で「ログイン」する経験をしていただけると有り難いです。今後は学年に応じて、学校でもそのような活動を意図的に行い、子どもたちがICTに慣れ親しむ環境の構築をさらに目指してまいります。

その他

放課後(及び夏季休業中)の自主学習の場として、保護者・地域の皆様の見守りにより実施している「鷲寺」「夏寺」ですが、学校公開もままならぬ状況で、お手伝いいただく方々に今まで通り学校にお越しいただくことは控えさせていただいていることから、今年度は実現できておりません。今後のコロナの状況を見ながら、再開について検討してまいります。一方で、PTAの役員・委員の皆様には、このような状況下であっても精力的に取り組んでくださっていることに、心から感謝を申し上げます。

今年度、まだ4か月弱を残していますが、ここにお示してきたように、今後もコロナ対策をしっかりと行いながら、教育活動を進めてまいります。あらためて今後ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。